

花の甲子園

今 咲かせよう、君の花。

【 開 催 要 項 】

趣旨	「Ikenobo花の甲子園」は、高等学校で池坊いけばなを学ぶ生徒三人が一チームとなり、制作した作品を発表する公開コンクールです。文化系の生徒が活躍の場を見出し、地域の代表として、いけばな発祥の地、京都・六角堂で花をいける喜びを感じ、日本の伝統文化・いけばなへの学びを誇りに思うことを目的に開催する非営利事業です。当大会は2009年から始まり、今回で6回目の開催となります。
開催日	地区大会 8月31日(日)近畿地区大会～10月13日(月)四国地区大会の9地区 全国大会 11月16日(日)京都・池坊 ※旧七夕会池坊全国華道展開催時
エントリー期間	2014年7月1日(火)～7月31日(木)必着
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・(一財)池坊華道会に学校華道実習校として登録されている高等学校で池坊いけばなを学ぶ高校生。 ・各高等学校から一組を代表とし、三名でエントリーし、出場承諾書を提出すること。 ・地区大会および11月16日(日)に京都で行われる全国大会に参加できること。<u>エントリー後の出場辞退は出来ません。</u> <p>※全国大会出場校生徒3名、学校顧問1名の旅費は(一財)池坊華道会が負担します。 ※免状、学生会員の登録の有無、また活動形態(部活動・授業など)は問いません。</p>
応募方法	<p>所定のエントリーシートと出場承諾書に必要事項を記入の上、(一財)池坊華道会まで郵送してください。 ※記載内容をご精読ください。ご不明な点・ご質問がございましたら、お気軽にお問合わせください。</p>
開催日程	<p><u>7月31日(木)</u> エントリー締切 全エントリー校に地区大会へご出場いただきます！</p> <p><u>8月31日(日)</u> 予備 8月30日 近畿地区大会(滋賀・京都・兵庫・奈良・大阪・和歌山) 開催地:京都 池坊短期大学</p> <p><u>9月7日(日)</u> 予備 9月6日 関東地区大会(茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川) 開催地:東京都 池坊東京会館</p> <p><u>9月14日(日)</u> 予備 9月15日 東海地区大会(静岡・山梨・愛知・三重・岐阜) 開催地:松坂屋名古屋店松坂屋ホール</p> <p><u>9月21日(日)</u> 予備 9月20日 北海道地区大会(北海道) 開催地:札幌市 さっぽろ地下街 オーロラプラザ</p> <p><u>9月23日(火・祝)</u> 予備 9月13日 北信越地区大会(新潟・長野・富山・石川・福井) 開催地:金沢駅東 もてなしドーム地下広場</p> <p><u>9月28日(日)</u> 予備 9月27日 東北地区大会(青森・岩手・宮城・福島・秋田・山形) 開催地:秋田市 アトリオン地下1階イベント広場</p> <p><u>10月5日(日)</u> 予備10月4日 九州・沖縄地区大会(福岡・大分・佐賀・長崎・宮崎・熊本・鹿児島・沖縄) 開催地:佐賀市 ゆめタウン佐賀特設会場</p> <p><u>10月12日(日)</u> 予備10月11日 中国地区大会(岡山・広島・山口・鳥取・島根) 開催地:岡山市 山陽新聞社本社 特設会場</p> <p><u>10月13日(月・祝)</u> 予備10月18日 四国地区大会(香川・徳島・愛媛・高知) 開催地:高知市 高新文化ホール</p> <p><u>10月19日(日)</u> <u>10月25日(土)</u> <u>10月26日(日)</u> 全体予備日</p> <p>※各都道府県にて、エントリー校が10校を超えた場合には、単独で予選を開催します。分けて開催するか否かは、エントリー締切後、お知らせさせていただきます。分けて開催する場合には、開催地が変更になる場合がございます。 ※地区大会は原則、午後開催の予定です。</p> <p><u>11月16日(日)</u> 全国大会 会場:京都池坊2Fホール ※旧七夕会池坊全国華道展内</p>
審査概要	<p>(エントリー) 所定のエントリーシートと出場承諾書に必要事項を記入の上、下記まで送付ください。 エントリー受付後、8月上旬までに地区大会に関する書類をお送りします。 応募締切は7月31日(木)必着。</p> <p>送付先 ※必ず郵送でお願いします。 〒604-8686 日本郵便(株)中京郵便局私書箱31号 (一財)池坊華道会 「Ikenobo花の甲子園2014」係まで</p> <p>全エントリー校にて地区大会を開催します。 詳しくは裏面の審査概要、補足資料をご確認ください。</p>

【地区大会】

(開催形式)

全エントリー校から地区代表校(全国大会出場校)1校を決定。
但し、各都道府県でエントリー校が10校以上の場合には、各都道府県で単独に予選を行い、1校代表校を決定。地区代表校同様、全国大会に出場とする。

地区大会は原則、午後で開催する。

また各都道府県で単独に予選を行う場合には、地区大会同日の午前、もしくは予備日に開催する。

(審査課題)

いけこみ時間は45分。その後、作品解説。(持ち時間各チーム3分半)

花器は池坊自由花指定花器・ミニチュア花器(各校持込)・黒コンポートの3種類。

1人1作品、公開で指定の花材をいけ、チームの合計点で評価する。

また地元の花材を1種類持参し、用いること。ただし、3種類の花器のうち1種類にのみ

その持込花材を使用することが出来る。作品テーマは自由とする。

※ミニチュア花器・地元の花材・花ばさみは各校で持参。それ以外は(一財)池坊華道会で準備します。

※ミニチュア花器は既存の花器を使用せず、各々で考えたオリジナルのものを用いること。

※花材など会場への送付は不可。使用物は各校で持参すること。

※昨年2013年大会と同じ形式です。

(補足・徹底事項)

・一次審査をせず(一次・二次と分けず)、全エントリー校を一度に審査します。

・地区大会内にて審査終了後、1校ずつ、公開で講評を行います。

・各作品について講評を取り、後日、作品写真と講評を学校へお送りします。

(審査観点・方法)

いけばな作品として構成力、技術力、表現力など審査。またチームワーク、パフォーマンスなどの観点で審査を行います。作品の巧拙だけではなく、高校生ならではの瑞々しい感性、大胆な発想も審査の対象です。審査員の評価に、観客投票、出場者相互投票の結果を踏まえ、総合的に評価します。

※プレゼンテーション(作品解説)重視にならないよう、いけばな作品としての審査に重きを置きます。

具体的な審査観点は別途、お知らせします。

【全国大会】

(開催方式)2部形式で開催

1部で全地区代表校から2部進出校を決定。

2部は2部進出校の中から1校、「Ikenobo花の甲子園2014」最優秀校を決定。

(審査課題)

<1部>地区大会と同内容とする。

※ミニチュア花器・地元の花材は各校で持参。それ以外は(一財)池坊華道会で準備します。

<2部>花ばさみをバトン代わりにし、リレー形式で3人で1作品を合作する。

いけこみ時間30分。その後、各チーム作品解説。

ただし、花材・花器については指定されたものを使用する。

※地区大会、および全国大会はすべて公開形式で行います。

審査概要

主催

(一財)池坊華道会

後援

公益社団法人全国高等学校文化連盟、全国都道府県教育長協議会、全国高等学校長協会、日本私立中学高等学校連合会、全国高等学校PTA連合会、各都道府県および市町村団体、各教育委員会、新聞社およびテレビ局へ現在、申請中

※昨年度※

(後援)社団法人全国高等学校文化連盟、全国都道府県教育長協議会、全国高等学校長協会、日本私立中学高等学校連合会、全国高等学校PTA連合会、北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、北海道新聞社、北海道放送、北海道テレビ、北海道文化放送、札幌テレビ、テレビ北海道、岩手県、岩手県教育委員会、盛岡市、盛岡市教育委員会、岩手日報、岩手日日新聞、河北新報社、テレビ岩手、岩手朝日テレビ、岩手放送、めんこいテレビ、東京都教育委員会、日本教育新聞社、東京新聞、長野県、長野県教育委員会、長野市、長野市教育委員会、長野日報、信濃毎日新聞社、テレビ信州、長野朝日放送、長野放送、信越放送、北國新聞、愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、中日新聞社、東海テレビ、中部日本放送、中京テレビ、テレビ愛知、京都府、京都府教育委員会、京都市、京都市教育委員会、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、共同通信社、産経新聞、京都新聞、鳥取県、鳥取県教育委員会、鳥取市、鳥取市教育委員会、日本海新聞、山陰中央新報社、日本海テレビ、山陰中央テレビ、山陰放送、中国新聞社、愛媛県、愛媛県教育委員会、松山市、松山市教育委員会、愛媛新聞、南海放送、愛媛朝日放送、あいテレビ、テレビ愛媛、熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会、西日本新聞、熊本日日新聞、熊本放送、くまもと県民テレビ、熊本朝日放送、テレビ熊本、日本華道社(順不同)

共催

華道家元池坊総務所

お問い合わせ

(一財)池坊華道会 事業部 学校華道課

TEL075-231-4922 FAX075-255-3568 e-mail:school@ikenobo.jp 受付時間:平日9時~17時

Ikenobo

2014

花の甲子園

今 咲かせよう、君の花。

<補足資料>

◆はじめに…

今大会で6回目を迎える「Ikenobo 花の甲子園 2014」。毎年参加校も増え、昨年度は109校、327名が地区大会に臨みました。

2012年大会からは、地区大会には、その場でしか感じられないこと、見えないことが数多くあり、1人でも多くの生徒に地区大会の場に立ってもらい、その経験を今後にいかして欲しいと考え、全エントリー校が地区大会に出場できる形式に変更しています。



さて今年度は、昨年2013年大会からの変更点はございませんが、各地区のエントリー校数の差を考慮し、昨年新たに設けた地区大会開催方法について改めてご案内させていただきます。

何卒、ご理解いただき、エントリーいただきますようお願い致します。

<昨年度変更になった点>

全9地区（北海道・東北・関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・九州沖縄）で地区大会を開催
⇒全国大会には、各地区代表9校が出場

ただし、1都道府県で、エントリー校が10校を超える場合は、その都道府県単独の地区大会を行います。

（例）関東地区において、東京都が10校以上エントリーがあった場合

東京都 単独で選考 ⇒ 1校全国大会へ

東京都以外（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・神奈川）で選考 ⇒ 1校全国大会へ

⇒関東地区代表は2校となり、全国大会は10校が出場することになります。

※開催要項に各地区予備日を記載しております。

エントリー状況に応じて、各都道府県単位の予選が行われるかどうかが決定的なため、その追加日程分も考慮した予備日となっています。

各都道府県開催の場合は、開催場所も変更になることがございますので、何卒ご理解いただき、日程のご調整をいただきますようお願い致します。

◆お問い合わせ先

（一財）池坊華道会 事業部 学校華道課

TEL:075-231-4922 Fax:075-255-3568

e-mail:school@ikenobo.jp

受付：平日9時～17時